



1月号

玉井式通信

1年生クラス

京谷先生にお聞きします!

子どもが勉強にやる気を感じてくれない……
どうしたらいいですか?

子どもが勉強やる気になってくれたら嬉しいですよね。ところで、みなさんは、子どもの「やる気スイッチがONになった状態」を具体的にイメージできていますか?そして、子どもに求める前に、保護者自身はどうでしょう?人間なので、やる気が出ない時や落ち込む時もあります。でも、まずは、自分がお手本になるのは基本だと思うのです。

その上で、「今日から激変!子どもがやる気になる5つのポイント」をお伝えします♪ぜひ、できることから試してみてください!取り組んでみて、わからないことがあればいつでもご質問くださいね。

1. 子どもの話をしっかり聞く

子どもが話しかけてきても「忙しいから後にして!」とか、スマホを触っていると、心当たりはありませんか?子どもの話を聞いてくれないのに、親の言うことは聞きません。

- ・視線を合わせて話を聞く
- ・「すごいね!」「どうなったの?」と興味を示す
- ・「話してくれてありがとう」と感謝を伝える

子どもの話をしっかり聞くことは、子どもの心の安定にもつながり、やるべきことに取り組めるようになります。

2. 子どもの”好き”を大切にす

「好き」なことをしている時には、集中力・モチベーション・学習能力を高める脳内物質「ドーパミン」が出るそうです。「好き」なことをしていると、記憶力とモチベーションがアップして、頭まで良くなっちゃう!なんでもいいです!子どもの「好き」をたくさん見つけてあげて没頭させてあげてください!

3. 本を読む子に育てる

いつもお伝えしていますが(笑)本を読む子は、必ず自分で伸びます!読書はアクティブラーニングそのものだからです。「本を読む→知ることが楽しい!→知識・経験が増える→なぜだろう?もっと知りたい!→本を読む」。この循環ができれば、子どもは勝手に勉強するようになります♪

4. 子どもの小さな成長を見逃さない

子どもの日々の成長をキャッチできていますか?もしできていないのであれば、「子どもに求めるハードル」を高く設定してしまっている可能性があります。それでは、子どもの成長に気づけません。

- ・「昨日より5分早く起きたね」
- ・「前は食べれなかったお野菜が食べられたね」
- ・「時間割を自分でできるようになったね」

子どもは毎日褒めるところがたくさんなのです。小さな成長や努力を見逃さずに誉めることで「もっとできるようになりたい」と、どんどんやる気スイッチをONにできますよ!

5. 「勉強しなさい!」はアウト

東大生のほとんどが、幼い頃に親から「勉強しなさい!」と言われたことがないそうです。その代わりに何を言うのか?それは、「勉強の仕方を教える」のです。

子どもは勉強したことがないので「勉強の仕方」を知りません。勉強の仕方を知らない子に「勉強しなさい!」と言っても、子どもの頭の中は「?」です。「うるさいな〜」=「勉強嫌だな〜」と変換されるだけ。具体的な行動を示してあげましょう。

- ・「今日はこの計算挑戦してみようか?」
- ・「今日は漢字2ページだけ頑張ってみる?」
- ・「毎朝計算したら計算早くなるよ!」

たくさんやらせすぎずに、子どもの「もっとやりたい!」を引き出すことがポイントです。

2026年度受講について大切なお知らせ

2025年12月19日(金)時点の申込情報をもとに、来年度の初回受講料(4月分のお月謝・システム施設管理費・教材費などを含む4月分の料金)が確定し、2026年2月下旬に初期費用として引き落としを行います。

そのため、2025年12月19日(金)を過ぎてからの2026年度の受講キャンセルは可能ですが、それにともなう初期費用の返金はいたしかねます。あらかじめご了承ください。

2026年度の受講申込をキャンセルされる場合は、パドマ幼稚園窓口にて「キャンセル届」をご記入・ご提出いただいた時点で受理となります。お電話や口頭でのキャンセルはお受けできませんのでご注意ください。

また、2025年12月19日(金)時点の申込情報をもとに、2026年1月上旬に「クラス決定通知」を配布します。クラス決定通知をご確認いただき、クラス決定通知と申請内容に相違がある場合は、必ず2026年1月30日(金)までにお申し出ください。

1月の開講日

火曜クラス

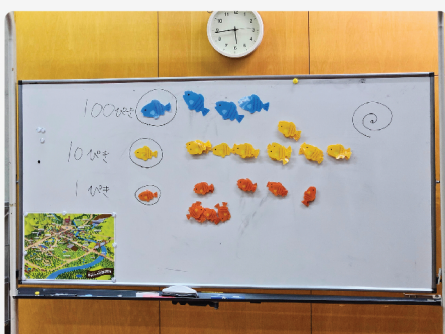
- 1/13 読んで考えよう
- 1/20 長さ (cm)
- 1/27 かたちの復習

金曜クラス

- 1/9 □を使って式を立てる
- 1/16 1000までの数
- 1/23 読んで考えよう
- 1/30 長さ (cm)

レッスンレポート

計算や積み木の問題、「○時間たつと」といった時計の問題、色々な問題が出てきました。それぞれ苦手な分野もあると思いますが、問題に向き合ってくれています👏
今月から「一発で全問正解のページには京谷先生がスタンプを押す！」システムが始まりました。子どもたちはどうしても「早くできること」を目指してしまいがちで、時として「早く正解を知りたい」と、考えることを疎かにしてしまうことも。そんななか、「じっくり考えること」を身につけてもらうための工夫です。



第4回のキャドックトレーニング後のゲームは「さかなつりゲーム」！
「青い魚は100匹分」「黄色は10匹、赤は1匹」というレートに従って、先生が言った分だけ魚を釣ります。
「青い魚がないから、黄色の魚をどれだけ釣ったら100になるかな？」
レートは変わっていくので、楽しみながらも、頭を使うゲームです🐟

先生に質問！

QUESTION 9 「どんな部活に入っていましたか？」

京谷先生 「バスケットボール部🏀」

小学生はバスケットボール部に入っていました！あまり上手ではなかった（笑）ので、中学校ではハンドボール部に入りました。ハンドを続けたかったのですが、高校にはなく、バスケ部に入って大学生までバスケを続けていました。部活の仲間とは今でも連絡を取る大事な友人ですね。

星山先生 「茶道部と美術部と……」

中学生の時は、学校にあった茶室に憧れて茶道部に入って、中2から美術部にも入部しました。あと、「人が足りないから助けて～」とのことで、一時期、吹奏楽部で木琴を叩いてました。茶道部は、部長が私で、双子の妹が副部長だったので、実質、星山家でしたね（笑）

PECからのお願い **クチコミ投稿にご協力をお願いします！**

日頃より、PECの活動に温かいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

PEC玉井式国語的算数教室®について、
Google Mapにクチコミを投稿いただけると大変嬉しいです。

みなさまからのご感想は、職員一同にとって大きな励みとなります。
よろしければ、お時間のある際に投稿いただけると幸いです。
ご協力のほど、心よりお願い申し上げます。

こちらから
クチコミ登録できます



2月号

玉井式通信

1年生クラス

Instagramで普段の様子を発信中!



京谷先生にお聞きします!

子どものプライドが高く、まちがった時に認められない姿勢に不安を感じています

「間違いを認めたくない気持ち」。誰にでもありますよね! そんな時、心の中ではいろいろな「プライド」が邪魔しています。

「プライド」にもふたつあります。“ポジティブなプライド”は誇りや自尊心につながります。「自分の仕事にプライドを持つ」や、「プライドにかけてやりとげる」などの意味でのプライドです。“ネガティブなプライド”は「見栄」や「自惚れ」からきます。「そんなちっぽけなプライド捨ててしまえ～」というプライドでしょうか。

この“ネガティブなプライド”はやっぱり受験勉強においてはマイナスになりがち。なので、どんどん捨てていけるように声かけをしたいですね。

こういった態度や性格が見えたら、“ネガティブなプライド”が邪魔をしているかもしれません。例えば……

- ・「あの人は〇〇ができていない」
＝人をけなす、認められない
- ・ちゃんと宿題をおわらせたい
＝完璧主義、方向転換が難しい
- ・人からどう見られているのか気になる
＝自意識過剰、弱みを見せられない
- ・言いわけが多い
＝失敗を避ける、チャレンジしない
- ・ちょっとしたミスでイライラする
＝自他ともに厳しい

人と比べたり、勝ち負けで評価されていたりすると、こういった言動が出てきます。やっぱり、「人と比べないこと」がとっても大事です。他人ではなく、昨日の自分、先月の自分、去年の自分と、比べてあげるような声かけがとっても大事ですね!

そして、そのできるようになるプロセスを認めてあげる!

- ・「わ～前より字がきれいになったね」
- ・「すごい! 先週より3分も早く計算ができたね」
- ・「今日は自分から宿題とりかかれたね」
- ・「一生懸命、練習してかっこいいね」

などなど。

NGな褒め方は

- ・「〇〇ちゃんよりよくできてるね」
- ・「クラスで1番はすごいね」
- ・「10番以内に入ったらご褒美買ってあげるね」

こういった褒め方は、人と比べて自分の価値を決めてしまいますからね。

誰にでも苦手なことはあります。自分の苦手なことに取り組む時、他人と比べて自分の価値を決める癖がついていると、“ネガティブなプライド”が、その子自身の成長を邪魔してしまいます。ちっぽけなプライドは捨てあげましょう!

2/17(火)・2/20(金)は臨時休講です
詳しくは1/13配信のコドモンをご確認ください

2月の開講日

火曜
クラス

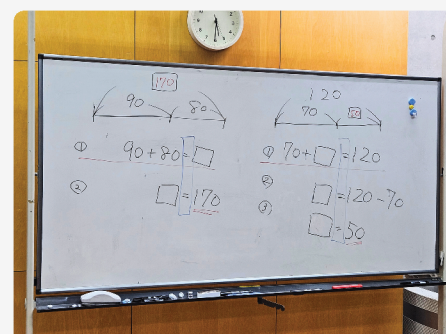
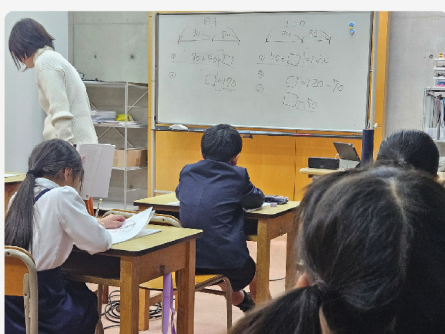
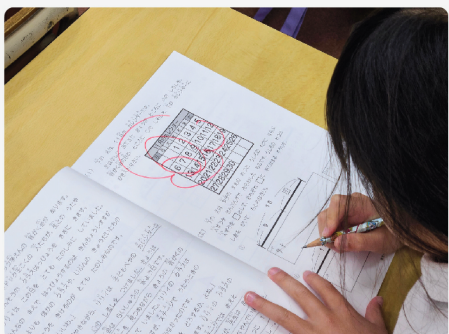
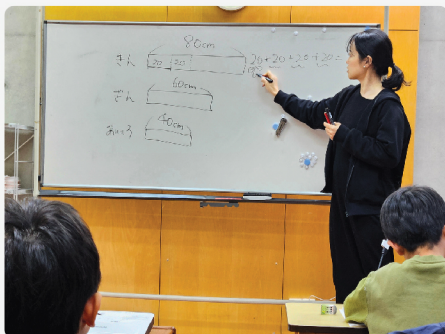
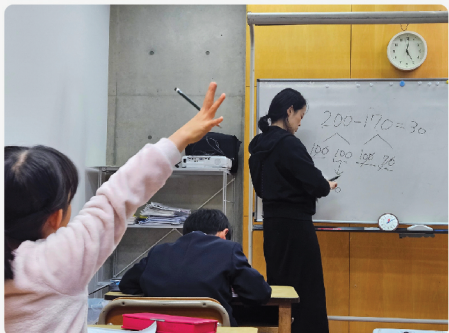
- 2/3 総復習
- 2/24 キャドックトレーニング⑤

金曜
クラス

- 2/6 読んで考えよう
- 2/13 総復習
- 2/27 キャドックトレーニング⑤

レッスンレポート

3学期のスタートは「カレンダー」「長さ」「線分図」と盛り沢山の内容でしたね！
 「カレンダー」や「長さ」は、まず概念や形式を定着させるために、お家の人と一緒にカレンダーにイベント予定に印をつけたり、お家にあるものを実際に定規で測るとよいです！「線分図」は、すこし難しい単元ですが、先生の説明を聞いて板書と見比べて、「どういう意味か」を自分なりに考えてくれて問題に取り組んでいました🌟



先生に質問！

QUESTION 10 「最近のマイブーム（ハマっていること）は？」

京谷先生 「Geminiの活用！」

仕事、プライベートの相談など、Geminiをすごく活用しています！驚くくらいの回答をだしてくるので、仕事の効率化などの面でとても助かっています！
 AIに使われないようにしたいですが、使いこなせるようにはなりたいですね！

星山先生 「妹とカラオケに行くこと🎤」

妹が大阪に帰ってくると、二人で自転車を漕いで、近所のカラオケ屋さんに行くのが最近の恒例です。顔は似てない双子なのですが、声は似ているので、お互いがお互いの歌声で「この曲、いい歌やし私も歌えそう」と思って、次会う時に反対側の十八番になっていることもあります（笑）

施設からの
お知らせ

應典院で人形浄瑠璃文楽を上演します

詳細はコチラ→



日本有数の仏教寺院が集まり、文楽とも縁の深い街、下寺町。そんな下寺町にある應典院に、竹本咲寿太夫さんと鶴澤清志郎さんをお招きして、仏教に縁の深い演目を上演していただきます。
 人形浄瑠璃文楽の“音”を味わう今回のイベント。竹本咲寿太夫さんは、パドマ幼稚園の卒業生でもあります。日曜日の午後、人形浄瑠璃文楽の“音”に触れてみませんか。

- 場 所：應典院
- 日 時：3/29(日) 開演15:00 終演16:30頃
- 料 金：全席自由 3,000円(税込)
- 申 込：上記QRコードよりご確認ください

詳細は應典院HPでもご確認いただけます。